



ミュンヘン日本人国際学校 斎藤 隆広 NO.4

## ドイツのイベント **(Fasching)**

Grüß-Gott!! 今シーズンのミュンヘンは、雪が全く無く、ウインタースポーツの楽しみが半減してしまっているようです。そんな中、厳しい冬を乗り越え、春を迎えるためのイベントとして【Fasching】(ファッシング)というものがあります。この期間には、町中に仮装をした人々が歩き回り、大きなパレードも行われます。現地校は休みになっている所もあります。この日は、ミュンヘン日本人国際学校でも、子どもも教員も仮装をして1日を過ごすという流れになっています。毎年様々な工夫を凝らした衣装で登校しているので、子どもたちもこの日が待ち遠しいようでした。



今年度、私の学年では、ハリーポッターや警察、スターウォーズの衣装が人気でした。他の学年を見ても、化粧をして完全になり切っている人や着ぐるみを着て楽しんでいる人もいました。みんな仮装をしているので、一日面白い雰囲気に包まれ、あまり授業どころではないですが…。ただ仮装をして一日を過ごすだけではなく、「クラフツフェル」(Krautfest)というこの時期ならではのパンをドイツ語で買いに行く学習も並行して行います。2€前後で様々な味があり、買うのにも迷ってしまいます。ただ、どの味を買っても甘すぎて後半辛くなってしまいますが…。



このファッシングが終わると、禁欲の週間に入るとも言われています。ダイエットのために甘いものを我慢する。体のためにビールを我慢する。健康のためにジョギングを毎日行う。ファッシングはその時期を迎える前のはじける時期だとも言われています。日本にはない文化でとても興味深いですが、教員や保護者からすると毎年の仮装のプランを考えるのが大変だったりします。